

第12章 経過観察

第1節 方向性

第7章～第10章に記載した各項目については達成状況を定期的に観察するとともに、その結果に応じて目標期間の見直しや計画の改善など図ることが求められます。

その頻度や具体的手法について以下に示します。

第2節 方法

本史跡は瑞浪市が管理団体に指定されていることから、瑞浪市教育委員会スポーツ文化課が中心となって、自己点検による経過観察を行うこととします。

点検項目については「史跡等・重要文化的景観マネジメント支援事業報告書」に掲載されている自己点検チェックシートを参考に、毎年度末（1年に1度）に実施することとし、必要に応じてチェック項目を追加するなどの措置を講じます。

表 12-1 史跡中山道 自己点検票

史跡中山道 点検票					
実施日	令和 年 月 日	記入者			
項目	実施例	取り組み状況			
		未実施	計画中	取組済	備考(現状、成果等)
保存管理に関する こと	保存活用計画に基づいて実施されているか				
	本質的価値について十分把握できているか				
	中山道の継続的な調査研究は行われているか				
	史跡等の劣化状況などに係る調査はされているか				
	災害対策は十分されているか				
	日常的な維持管理はされているか				
	現状変更取り扱い基準は遵守されているか				
	追加指定に向けた取り組みがなされているか				
	地域住民や関係機関等との連携は図られているか (適宜追加)				
公開活用に関する こと	保存活用計画に基づいて実施されているか				
	学校教育や社会教育との連携が図られているか				
	ボランティアの育成が図られているか				
	周辺文化財や他の観光資源とのネットワークが構築・機能しているか				
	サイン施設は適切に設置されているか				
	サイン施設は最新の情報となっているか (適宜追加)				

整備に関する こと	保存活用計画に基づいて実施されているか				
	史跡等の表現は、学術的根拠に基づいているか				
	史跡の価値を理解し、学習できる場となっているか				
	遺構等に影響がないように整備されているか				
	整備後の経過観察は適切に行われているか				
	活用を意識した整備が行われているか				
	多言語に対応した整備が行われているか				
	整備により良好な史跡景観を実現できたか				
	(適宜追加)				
運営体制に関 すること	運営については適切に行われているか				
	職員の適切な配置等、体制の充実が図られているか				
	地域住民等との連携・協働が図られているか				
	文化庁や県との連携が図られているか				
	庁内他部署との連携が図られているか				
	(適宜追加)				
計画策定に関 すること	保存活用計画の見直しは実施されているか				
	整備基本計画は策定されているか				
予算に関する こと	保存管理、整備活用、運営体制に必要な予算確保は なされているか				